

市民の声

議会の動き

平成20年1月31日～平成20年5月1日

- 1・31 総務委員会行政視察（～2月1日）
- 2・4 東京都世田谷区議会来市
- 2・8 総務委員会
- 2・12 文教厚生委員会
- 2・13 市民経済委員会
- 2・14 建設委員会
- 2・15 全員協議会
- 2・20 議会運営委員会
- 2・22 平成20年第1回定例会（議案説明）
〃 予算特別委員会
- 2・26 市民経済委員会
- 2・27 文教厚生委員会
- 2・28 建設委員会
- 2・29 総務委員会
- 3・3 平成20年第1回定例会（議案審議）
〃 会派会長会議
- 3・4 平成20年第1回定例会（代表質問）
- 3・5 平成20年第1回定例会（代表質問）
- 3・6 平成20年第1回定例会（代表・一般質問）
- 3・7 予算特別委員会（総務分科会）
- 3・10 予算特別委員会（総務分科会）
- 3・11 予算特別委員会（文教厚生分科会）
- 3・12 予算特別委員会（文教厚生分科会）
- 3・13 予算特別委員会（市民経済分科会）
- 3・14 予算特別委員会（市民経済分科会）
- 3・17 予算特別委員会（建設分科会）
- 3・18 予算特別委員会（建設分科会）
- 3・19 文教厚生委員会
〃 全員協議会
〃 予算特別委員会（総括質疑・採決）
〃 議会運営委員会
- 3・21 平成20年第1回定例会（新年度予算審議）
〃 議会運営委員会
〃 議定会報委員会
- 4・2 山口県宇部市議会来市
- 4・10 総務委員会
- 4・11 文教厚生委員会
- 4・14 市民経済委員会
- 4・15 建設委員会
- 4・17 全員協議会
〃 議員互助会理事会
〃 議会運営委員会
- 5・1 議定会報委員会

環境との共存のために

高屋町

塚崎寿美香

東京での短大生活を経て、地元東広島市に帰郷。シヨッピングセンター等の充実、ユニバーサルデザインの街づくりなど、市全体に発展が見られる。特に、指定ごみ袋の導入は、環境問題への積極的な取り組みと思う。

この点、私が短大生活を送った八王子市はごみ分別が厳密で、分別用の索引付きマニュアルまであった。中でも驚いたのが、「雑紙」という分類。名刺大までの紙はリサイクル可能なので、紙袋等にまとめて回収するというもの。東広島にはこのシステムはなかったの

で、可燃ごみで捨ててしまうのがもったいなく感じた。個人情報に留意さえすれば、環境保護に役立つのではないだろうか。

東広島は、自然と人が共存する、私の大好きな土地。地球のこの土地に生きる、一人間として、身近なところから、環境と人との協和を考えた生活ができるよう、私自身、精進していきたい。

春が来ると

匿名

雪解けの頃が、昔は好きだった。県北で育った私には、春を待つ時間がとても贅沢なものを得る前のように豊かに思えた。

人生の秋を迎えようとしている今、春はそれだけでは終わらない。

「君が代」である。卒業式、入学式と、喜びとともに憂鬱がやってくる。教員をしていたころ、わりきれないまま職場では着席できずにいたが、今はどこでもひとりの人、息子の野球大会でも、入学式、卒業式でも座ることができる。個人として「君が代」が許せないわけではない。ただ、歌う、歌わな

いや、立つ、立たないでベナルティが課せられるということが許せない。今年も「座っていた」教員と生徒のことが問題となっているようだ。

「茶色の朝」は御免だ。心の中は自由でいたい。私は日本が好き。さくらが好き。な日本人である。

皆さんから出された陳情

▽介護療養病床廃止・医療療養病床削減計画中止の意見書採択等を求める陳情書

▽幼児教育の一層の充実を求める陳情書

▽保険でより良い歯科医療の実現を求める意見書採択を求める陳情書

▽「非核日本宣言」政府要請についてのお願

▽市町村管理栄養士設置に関する陳情書

▽市町管理栄養士・栄養士設置についての陳情書

▽健全に運営する自主的な共済制度を守るため新保険業法「経過措置期間」延長に関する要請書

▽「鳥獣被害防止特措法」関連予算を、鳥獣捕殺ではなく自然林復元と被害防除に使うこと等を求める意見書提出に関する陳情

